

USNet*Plus*TM

Version 3.12

Update Information

MAY 2011

Embedded Solution Partner

日新システムズ

はじめに

この度は、USNetPlus をお買い上げ頂き有り難うございます。

このドキュメントは、USNetPlus Ver.3.11 からのバージョンアップに伴う修正 / 更新履歴です。詳細につきましては、ソフトウェアに含まれておりますコメントおよびソースコードをご覧ください。

所有権についての注意事項：

USNetPlus は米国 Lantronix 社（旧 USSoftware 社）との業務提携により、（株）日新システムズが独自に製品化したものです。

このマニュアルとソフトウェアには、（株）日新システムズとのライセンスの中で規定されているものを除いて、コピーおよび開示は禁じられております。このマニュアルに含まれている内容については予告無しに変更する事があります。記載の会社名、商品名は各社の登録商標です。

USNetPlus Ver. 3.12 更新履歴	1
1. DPIのNread/Nwriteが実行できない問題	1
2. BSDソケットを用いて受信した場合に不正な領域にアクセスしてしまう問題	1
3. FTPクライアント使用時のメッセージバッファ枯渇の問題	1
4. 複数のLANインターフェース環境下での動作不良の問題	2
5. DPIを用いてリミテッドブロードキャストが送信できない問題	2
6. Nopen()使用時の動作不良をおこす可能性がある問題	2
7. ARP未使用時のコンパイルエラーの問題	2
8. listen()のbacklog の扱いに関する仕様変更	3
9. netconfのホスト名及び、ポートまたはネットワーク名のチェック処理の追加	3
10. 初期化処理を追加	3
11. ループ処理の変更	3
12. socket.c内の一部の関数を他のファイルに移動	4
13. ソースコード内のコメントを修正	4
14. 未使用の変数の削除	4
15. コンパイル時のwarning 除去	4
USNetPlus IPv6 extension Ver. 3.12 更新履歴	5
1. IPv6 使用時におけるバッファの多重開放の防止	5
2. コード内の不要なコードを削除	5
3. getaddrinfo()使用時のポート番号のチェック処理の変更	5
4. ソースコード内のコメントを修正	5
5. 未使用の変数の削除	6
6. ビルド時のwarning 除去	6
USNetPlus option (SNMPv3) Ver. 3.12 更新履歴	7
1. Report送信時に不正な値のrequest-idが設定される問題	7
2. TRAP送信における問題	7
3. SYSCONTACT, SYSLOCATIONの値が正常に取得できない問題	7
4. USMのリエントラント対応	8
5. 暗号用パディング処理のバッファを確保する処理を追加	8

USNetPlus Ver. 3.12 更新履歴

件名	1. DPI の Nread/Nwrite が実行できない問題
内容	DPI の Nopen()終了後、Nread/Nwrite を正常に実行することが出来ない問題に対して修正しました。
対象	dpi.c

件名	2. BSD ソケットを用いて受信した場合に不正な領域にアクセスしてしまう問題
内容	BSD ソケットを用いて、特定の条件下で受信処理を行った場合に不正な領域にアクセスしてしまう問題に対して修正しました。
対象	socket.c

件名	3. FTP クライアント使用時のメッセージバッファ枯渇の問題
内容	あの条件下で構築されたサーバに対して、接続、ファイル転送、切断を繰り返し実施した場合、メッセージバッファが枯渇する問題に対して修正しました。
対象	ftp.c

件名	4. 複数の LAN インターフェース環境下での動作不良の問題
内容	複数インターフェース環境下で、DPI を用い場合の不具合に対して修正しました。
対象	tcp.c

件名	5. DPI を用いてリミテッドブロードキャストが送信できない問題
内容	DPI を使用して、リミテッドブロードキャストを実行出来るように修正しました。
対象	dpi.c

件名	6. Nopen()使用時の動作不良をおこす可能性がある問題
内容	Nopen 関数内の処理において、動作不良をおこす可能性がある問題に対して対応しました。
対象	dpi.c

件名	7. ARP 未使用時のコンパイルエラーの問題
内容	ARP をビルド対象から外した時に発生するコンパイルエラーに対して修正しました。
対象	arcnet.c、tcp.c

件名	8. listen()の backlog の扱いに関する仕様変更
内容	backlog の設定以上の接続があった場合の動作仕様を変更しました。
対象	tcp.c

件名	9. netconf のホスト名及び、ポートまたはネットワーク名のチェック処理の追加
内容	netconf のホスト名及び、ポートまたはネットワーク名の文字数のチェック処理を追加しました。
対象	net.c

件名	10. 初期化処理を追加
内容	初期化していなかった変数に対して、初期化処理を追加しました。 また、本関数内において、MIB 有効時に初期化処理が実装されていなかったため修正しました。
対象	dpi.c

件名	11. ループ処理の変更
内容	一部のループ処理を変更しました。
対象	support.c

件名	12. socket.c 内の一部の関数を他のファイルに移動
内容	以下の関数の格納ファイルを変更しました。 htons()、htonl()、inet_addr()
対象	socket.c、socket.h、support.c、support.h

件名	13. ソースコード内のコメントを修正
内容	ソースコード内のコメントを修正しました。
対象	arcnet.c、arp.c、icmp.c、igmp.c、ip.c、mat.c、net.c、rarp、route.c、tcp.c、udp.c cksum6.c、icmp6.c、ip6.c

件名	14. 未使用の変数の削除
内容	未使用の変数を削除しました。
対象	dhcp_dpi.c、ip.c、socket.c addr6.c、icmp6.c、ip6.c、nd6.c、route6.c

件名	15. コンパイル時の warning 除去
内容	コンパイル時の warning を除去しました。
対象	dhcps.c、dpi.c、ftp.c、socket.c、tcp.c addr6.c、ip6.c、nd6.c

USNetPlus IPv6 extension Ver. 3.12 更新履歴

件名	1. IPv6 使用時におけるバッファの多重開放の防止
内容	IPv6 使用時において、バッファが多重開放される箇所を修正しました。
対象	ip6.c
件名	2. コード内の不要なコードを削除
内容	ソースコード内の不要なコードを削除しました。
対象	inet_ntop.c、inet_pton.c
件名	3. getaddrinfo()使用時のポート番号のチェック処理の変更
内容	getaddrinfo()内での、ポート番号のチェック方法を変更しました。
対象	socket6.c
件名	4. ソースコード内のコメントを修正
内容	ソースコード内のコメントを修正しました。
対象	cksum6.c、icmp6.c、ip6.c

件名	5. 未使用の変数の削除
内容	未使用の変数を削除しました。
対象	addr6.c、icmp6.c、ip6.c、nd6.c、route6.c

件名	6. ビルド時の warning 除去
内容	ビルド時の warning を除去しました。
対象	addr6.c、ip6.c、nd6.c

USNetPlus option (SNMPv3) Ver. 3.12 更新履歴

件名	1. Report 送信時に不正な値の request-id が設定される問題
内容	ある条件下で、Get(EngineID 取得)を実施した場合、Report の request-id におかしな値が設定されて送信してしまう問題に対して修正しました。
対象	usm.c

件名	2. TRAP 送信における問題
内容	TRAP 送信が正常に出来ない問題に対して修正しました。
対象	vacm.c

件名	3. SYSCONTACT, SYSLOCATION の値が正常に取得できない問題
内容	SYSCONTACT, SYSLOCATION の値が正常に取得できない問題に対して修正しました。
対象	agent.c

件名	4. USM のリエントラント対応
内容	USM をリエントラント対応する様に修正しました。
対象	agent.c、usm.c、snmpv3.h、makefile

件名	5. 暗号用パディング処理のバッファを確保する処理を追加
内容	暗号用パディング処理の為に、バッファを確保する処理を追加しました。
対象	agent.c